sysmex

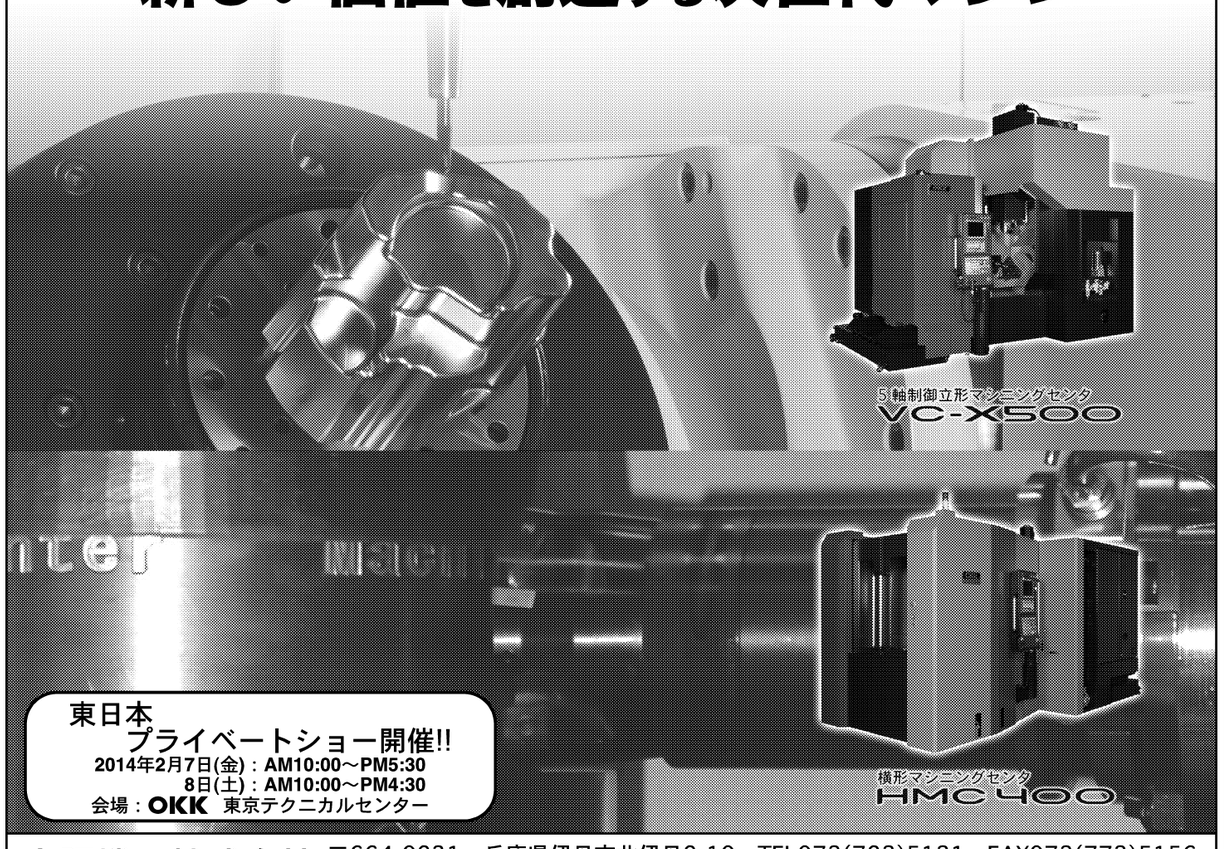
神戸から世界中の人々の健康を支えるために――
シスメックスの製品は、世界170カ国以上で活躍しています。

We Believe the Possibilities.

シスメックス株式会社
神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1 〒651-0073　www.sysmex.co.jp

NEXT STAGE 100
OKK
高剛性マシン

新しい価値を創造する次世代マシン



東日本
プライベートショー開催!!
2014年2月7日(金)：AM10:00～PM5:30
8日(土)：AM10:00～PM4:30
会場：OKK 東京テクニカルセンター

大阪機工株式会社　〒664-0831　兵庫県伊丹市北伊丹8-10　TEL072(782)5121　FAX072(772)5156
東京支店　TEL048(665)9900　名古屋支店　TEL052(777)0890　ホームページhttp://www.okk.co.jp

課題克服へ、いざ挑戦

2013年9月、日本銀行神戸支店は独自の視点で、県経済のこの20年の歩みをつまびらかにする経済リポートを発表した。アベノミクスによる円安で景気が回復基調にある今こそ、現状認識と抱える課題を総ざらいして将来に備えることが重要となる。一方で、県都・神戸市の産業界の舵取りを担う神戸商工会議所では、13年11月に大橋忠晴会頭（川崎重工業相談役）の2期目がスタート。地域経済の課題克服に向けたチャレンジが再び始まっている。そこで、鉢村健日銀神戸支店長と大橋会頭に、兵庫・神戸産業界活性化への重点方策、ポイントなどを聞いた。

経済活性化の方策は？ INTERVIEW

日本銀行神戸支店長
鉢村 健 氏

海洋開発強化すべき

◁◀◁

―昨年9月に、過去21年間の兵庫県経済の変遷を振り返ったリポート「兵庫県経済の質的変貌」をまとめました。

「2005年から福島支店長を3年務め、東日本大震災発生後は内閣官房・審議官として復興対策本部で働いた。兵庫県の震災復興の記録は大きな財産だ。しっかり振り返り東日本大震災復興にも役立てばと考えた」

―90―2010年度の県内総生産額の平均成長率が0・10％で全国45位だと指摘し、震災が兵庫県経済に与えた影響の大きさを示しています。

「兵庫県内の設備投資額の推移を分析すると、被災後3年は公共投資も多く、官民が力を合わせて復興のスタートダッシュを成功に導いた様子がいます。

「労働生産性改善率が低かったのは、平たく言うと、新製品・技術開発など新分野への挑戦が少なかったということ。兵庫県の金融機関貸し出し推移でも、97年度末の19兆円をピークに12年度末は15兆円と大きな信用収縮が起きており、リスクマネー減少が推測できる。ただ06―10年度だけを見れば、労働生産性改善率は全国28位へと急浮上している」

―神戸港についても、集荷力低下の原因を分析したリポートを13年11月に公表しました。

「かつて世界3位だったコンテナ取扱量が、阪神・淡路大震災をきっかけに急落し、直近の順位は世界52位だ。トップの上海港を今から追い越すのは不可能に近い。今後は量ではなく質を追求するべきだ。安定的、効率的に作業できる点の活用や、医療機器など専門性の高い品物の扱いを強化したらどうか」

―今後兵庫県経済を活性化させるために、必要な取り組みは。

「海事クラスターを形成し、市場拡大が見込める海洋開発分野への取り組みを強化することを提案したい。神戸は海事教育で先導的な役割を果たしており、神戸大学海事科学部や海技大学校などがある。人材を供給できるのは強みだ」

神戸商工会議所会頭
大橋 忠晴 氏

成長産業創出目指す

◁◀◁

―兵庫・神戸の産業・経済の現状については。

「大手企業の中間決算が好調で、神戸税関がまとめた貿易概況では神戸港における輸出入総額も13年3月以降、前月比プラスで推移している。しかし、企業間格差や中小企業の出遅れ感を見ると本格的な回復とは言えない。今後はアジアの新興国の景気減速や14年4月の消費税アップも気になる。これらに立ち向かうには賃金の上昇、消費拡大、デフレ脱却、設備投資という好循環が要る。それには中央から地方へ、また、大企業から中小零細へ経済効果が移行する道筋も作る必要がある。その意味で自民党が設置した地域ごとの成長戦略の立案や中小企業の革新支援などを柱とする『地方産業成長競争力協議会』に期待している」

―3年間取り組まれた成果はいかがですか。

「この3年、東日本大震災から原発事故、電力量規制、超円高、デフレ、日中関係の悪化と外部環境は厳しかったが、我々が単独でできる海外展開支援、商談会、ビジネスマッチングは満足な結果が得られた。一方、行政など他との連携が必要な事案では、大阪湾岸道路の西伸や神戸空港の規制緩和は進展せず、医療産業都市の拙速さにも不満が残ったが、スーパーコンピューター『京』の産業利用は一歩前進した。さらに大飯原子力発電所やCOP19など日本商工会議所副会頭としての仕事にも一定の区切りがつけられた」

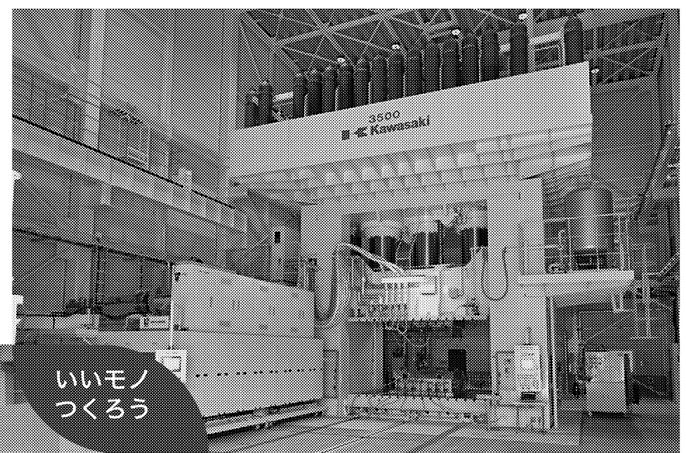
―次期に取り組むことは。

「中小企業の活性化、成長産業の創出、新たな街づくりということこれまでの基本は変えない。商談会、ビジネスマッチングなどはさらに強化し、新産業では医療産業都市での万能細胞（iPS細胞）を中心とした再生医療にも力を入れる。街づくりでは陸の新神戸駅やJR三ノ宮駅周辺、海の神戸港、空の神戸空港という南北軸の交通体系の整備を含めた神戸の街の将来を示したい。来年は阪神・淡路大震災から20年。そろそろ次のステージに向かう時期だ。今後3年間の新たな中期計画を今春にも打ち出し、方向性を示して神戸を成長軌道に乗せていきたい」

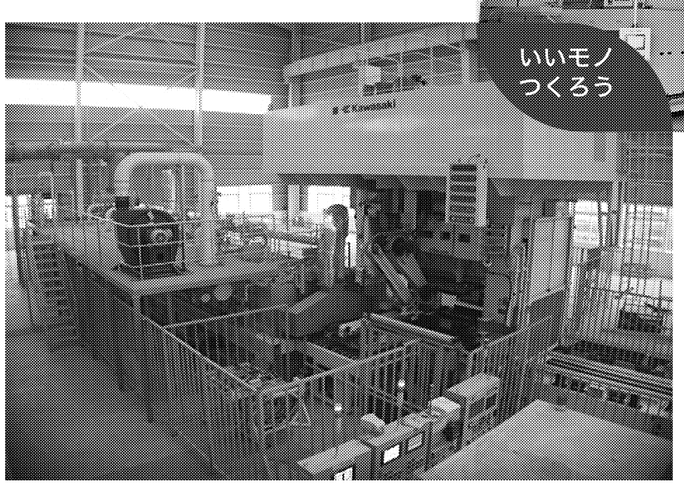
http://www.khm.co.jp/
Kawasaki
Powering your potential

軽量化・新素材成形の開発・実現をサポートします！

CFMP SERIES
熱可塑化性炭素繊維複合材に対応した
国内最大・最速クラスの高速成形プレス
35000kN CFRP成形プレス
■熱影響を考慮したフレーム・ガイド構造
■アキュムレータによる省エネ・高速成形
■大型化・多様化する複合材成形に対応するシステム構成
■CFRP成形に対応する高精度レベリング装置



いいモノ
つくろう



QP SERIES
省エネハイブリットサーボユニットを
採用した高速クエンチングプレス
8000kN ホットクエンチングシステム
■K-SERVOによる多彩な動作モーション
■オートダイチェンジシステムによる段取時間の低減
■加熱炉、ローダー・アンローダーを含めたラインシステム
■省エネアイドリングストップ機能を装備
K-SERVO
ハイブリッドサーボユニット

Spirit of Kawasaki『お客様の立場に立ったもの造り』
川崎油工株式会社
本社　〒674-0093　兵庫県明石市二見町南二見15−1　TEL.078-941-3311(代)　FAX.078-941-3340
本社営業所・東京営業所・名古屋営業所・上海事務所

15th 感謝とともに

おかげさまで15周年。
想いをまちへ、そして未来へ。

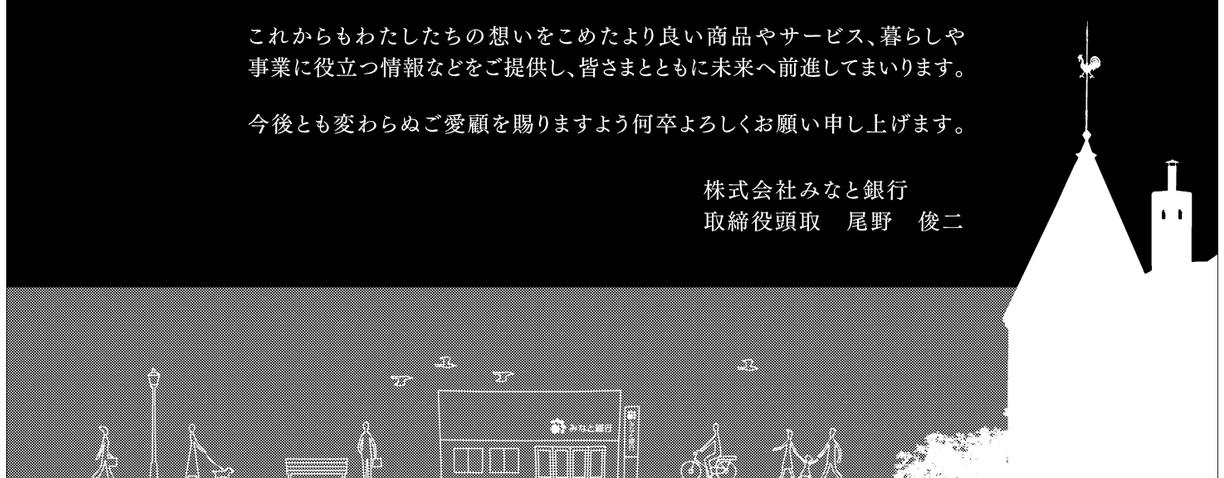
わたしたち「みなと銀行」は、平成26年4月に発足15周年を迎えます。

これもひとえに、お客さま、株主の皆さま、地域の皆さまのあたたかいご支援、ご愛顧の賜物と役職員一同深く感謝しております。

これからもわたしたちの想いをこめたより良い商品やサービス、暮らしや事業に役立つ情報などをご提供し、皆さまとともに未来へ前進してまいります。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社みなと銀行
取締役頭取　尾野　俊二



想いを、まちへ。
みなと銀行
http://www.minatobk.co.jp